| 基礎分野 | 専門基礎分野 | 専門分野Ⅰ | 専門分野Ⅱ | 統合分野 |
|---|---|---|---|---|

| 科目名 | 担当者 |
|---|---|
| 精神看護学援助論Ⅱ | 専任教員・非常勤講師 |

| 年次・開講時期 | 時間数／単位数／授業回数 | 授業の種類 |
|---|---|---|
| ２年次・後期 | 30 時間／１単位／15 回 | 講義 ・ 演習 |

授業の概要と達成目標

＜概要＞

こころの健康障害に基づく看護として、こころの健康障害をもつ対象の権利擁護をふまえ、こころの健康障害の主な症状による対象の苦悩と援助を学ぶ。また、事例検討を通し、こころの障害をひとりの人間の体験として理解していく視点を養い、対象の人間理解を深める。

＜達成目標＞

１．こころの健康障害の主な症状による対象の苦悩と援助を理解する。

２．こころの健康障害のある対象の権利擁護の現状と課題を理解する。

| 授業回数 | 授業内容 | 教授方法 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 1 | こころの健康障害のある対象の苦悩と援助 ①<br>－幻覚、妄想、せん妄のある対象－ | 一斉講義 | |
| 2 | こころの健康障害のある対象の苦悩と援助 ②<br>－幻覚、妄想、せん妄のある対象－ | 一斉講義 | |
| 3 | こころの健康障害のある対象の苦悩と援助 ③<br>－抑うつ、引きこもりのある対象－ | 一斉講義 | |
| 4 | こころの健康障害のある対象の苦悩と援助 ④<br>－拒絶的、興奮状態のある対象－ | 一斉講義 | |
| 5 | こころの健康障害のある対象の苦悩と援助 ⑤<br>－自殺・自傷行為のある対象－ | 一斉講義 | |
| 6 | こころの健康障害のある対象の苦悩と援助 ⑥<br>－操作、不眠、依存状態のある対象－ | 一斉講義 | |
| 7 | こころの健康障害のある対象の診察・検査・治療に伴う援助<br>－患者の反応、服薬の勧め方と確認、副作用と看護－ | 一斉講義 | |
| 8 | こころの健康障害のある対象の診察・検査・治療に伴う援助<br>－精神療法、作業療法－ | 一斉講義 | |
| 9 | 精神科医療における知る権利<br>－インフォームドコンセント<br>自己決定権、不服申し立て－ | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ | |
| 10 | 患者の権利擁護の現状と課題 | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | ・一斉講義 | |
| 11 | 統合失調症患者の体験　① | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ | |
| 12 | 統合失調症患者の体験　② | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ | |
| 13 | 統合失調症患者の体験　③ | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ | |
| 14 | 統合失調症患者の体験　④ | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ | |
| 15 | 終講試験 | | 客観テスト<br>論文体テスト<br>解説 |

| 使用テキスト | 評価方法 |
|---|---|
| １．精神看護学Ⅱ　精神臨床看護学<br>（第４版）　ﾇｰｳﾞｪﾙﾋﾛｶﾜ | １．終講試験 |